

九州大学唐津地区同窓会主催
第6回市民公開講座

—戦後日米関係と経済摩擦—

「リーダーたちは農産物問題をどう話し合ったか？」

日本政治外交史がご専門で、日米安保体制、沖縄返還など日本と米国の外交交渉について、研究されてきた九州大学の中島先生に唐津と関係のある話題を交えながら、農産物交渉をテーマに戦後の日米関係と将来の展望についてお話をさせていただきます。

講師

九州大学大学院法学研究院

教授

なかしま たくま

中島 琢磨 先生

プロフィール

1976年長崎県生まれ、鹿児島大学法文学部卒、九州大学大学院法学府博士後期課程修了、博士（法学）

2006年九州大学大学院法学研究院専門研究員、2009年日本学術振興会特別研究員、

2011年から2019年まで龍谷大学法学部准教授、教授、

2019年から2023年まで九州大学大学院法学研究院准教授を経て、2023年12月から現職

著書に、「沖縄返還と日米安保体制」（有斐閣、2012年）、「現代日本政治史3 高度成長と沖縄返還 1960～1972」（吉川弘文館、2012年）、「日米政府の交渉」（沖縄県教育庁文化財課史料編集班、「佐藤栄作—ナショナル・プライドと外交選択」（増田弘編「戦後日本首相の外交思想—吉田茂から小泉純一郎まで」ミネルヴァ書房、2016年）177～199頁、中島敏次郎／井上正也・中島琢磨・服部龍二編「外交証言録 日米安保・沖縄返還・天安門事件」（岩波書店、2012年）など



日時 令和7年2月15日(土)

午後4時開演～5時20分(午後3時30分受付開始)

場所 大手口センタービル3F 市民交流プラザ多目的ホール

参加費 無料(同窓会会員には協力金を依頼)

定員80名 事前の申し込みの必要はありません。

主催 九州大学唐津地区同窓会

問い合わせ 九州大学唐津地区同窓会事務局 幸島 電子メール:hideno_k@kyudai.jp